

[奨励賞] リアルタイム・エッジコンピュータ「RT-edge」



代表取締役社長
山崎 郁太郎 氏

株式会社マイクロネット

〒314-0135 茨城県神栖市堀割3-8-11
TEL. 0299 (90) 1733
<https://www.mnc.co.jp/>

RT-edgeは、情報の収集とリアルタイム制御を1台のパソコンでできるようにする支援ソフト。パソコン設計思想を採用しているため、ハードの縛りがなく、システム規模に合わせて柔軟に対応する。リアルタイムOS（基本ソフト）を搭載しているため、1万分の1秒での高速制御を実現している。

RT-edgeフレームワークに基づいて作成したプロセスを、レゴブロックのように組み合わせることで産業用アプリケーションを構築する。システム内で使うデータはすべて名前付きタグとして、保存され、すべてのプロセスからアクセスが可能となり、データの見える化、プロセスの再使用、機能追加、差し替えを実現する。これにより、さまざまな市販のデータベース、表計算、分析ソフトなどが利用可能になる。

装置制御を実現するためのプログラミング言語と1万分の1秒の精度での時間確定操作を可能にする機能を備える。これによって、工場内の装置制御が可能。単に装置制御だけでなく、エッジコンピューティング（収集/蓄積/分析）と装置制御の連携により、生産状態のモニター、装置の異常、生産製品のロットごとのトレーサビリティ（履歴）を提供できる。

また、本製品は、それ自体で工場内の生産情報を処理するサーバー機能を構築できるだけでなく、クラウドシステムとの連携も可能。

これらによって、顧客は生産情報を総合的に管理することができる。

マイクロネットは、一般産業用途をはじめ、研究開発、医療、農林水産業などITを進める産業分野での用途を見込んでいます。

